

私たちの引地川

～再生の軌跡をたどり、川の未来を考える～

引地川は昭和40年代中頃からの急激な市街化によって、多くの災害をもたらし、水は汚れ、ゴミが散乱していました。それが下水処理の向上、治水事業の整備、地域住民の清掃活動等によって、よみがえりつつあります。

引地川について様々な角度から捉えた講義や関係者の証言により、都市河川の現状、時代が求めた都市河川のあり方に引地川の河川整備がどのように応えてきたかを知り、多くの地域の人に支えられてきた再生の軌跡を振り返り、引地川のこれからについて考えます。

日 時：12月25日(金)・1月13日(水)・2月10日(水)
全3回 いずれも 13時30分～15時30分

※講師体調不良のため、第1回の日程が変更になりました。(令和2年12月9日更新)

第1回「川を通して環境を考える ～都市河川の価値はどこにあるのか?～」

第2回「これまでの引地川の整備について」、「自然護岸復活の経緯と概要について」

第3回「地域力は引地川に何をもたらしたか?」リレー講義&トーク

※講座内容の詳細は裏面をお読みください。

会 場：大和市文化創造拠点シリウス6階 生涯学習センター 601講習室

対 象：大和市内在住・在勤の方

定 員：先着 30名

参加費：500円(全3回分)

持ち物：筆記用具

申 込：11月8日(日)10時より先着受付

お電話、または生涯学習センター窓口へ

※天候や交通機関の運行状況および、その他不可抗力により開催が中止となる場合がございます。

※駐車場の数に限りがありますので、公共交通機関でのご来場をお願いいたします。



～大和市生涯学習センターからのお知らせ～
メールマガジン発行をはじめました。
QRコードの申込フォームから是非ご登録ください。



小田急江ノ島線・相鉄本線
大和駅から徒歩3分

<https://yamato-bunka.jp>

《お申込・お問合せ》大和市生涯学習センター
☎ 046-261-0491

主催:やまとみらい(大和市文化創造拠点 指定管理者)/大和市生涯学習センター

私たちの引地川 ～再生の軌跡をたどり、川の未来を考える～

12月25日・令和3年1月13日・2月10日（全3回）

いずれも13時30分～15時30分

第1回 12月25日（金）

「川を通して環境を考える

～都市河川の価値はどこにあるのか？～」

講師：苜部 治紀氏

（神奈川県立 生命の星・地球博物館 主任学芸員）

市街地を流れる都市河川の生き物事情、外来種問題や大出水が川にもたらす影響などについて解説します。全国の都市河川で共通する課題や保全活動等について知り、引地川のこれからを考えるヒントにしましょう。

※講師体調不良のため、第1回の日程が変更になりました。（令和2年12月9日更新）



護岸改修工事で使用した資材と同様品を第2回で展示予定です。中にはヤシの繊維等が入っています。

第2回 1月13日（水）

「これまでの引地川の整備について」

講師：神奈川県 県土整備局 職員

「自然護岸復活の経緯と概要について」

講師：岩田 誠氏

（元大和市役所職員／元しらかしのいえ所長）

地域の要望や環境に配慮した護岸改修、親水広場の設置等を行ってきた引地川。昭和40年代から始まった引地川の整備は、時代が求める都市河川のあり方の変化を体現しています。整備の変遷を知り、改めて地域と川との関わりを考えてみましょう。

第3回 2月10日（水）

「地域力は引地川に何をもたらしたか？」リレー講義&トーク

講師：鈴木 恵美子氏（引地川・下福田子どもの水辺協議会 書記 他）

飯塚 栄子氏（引地川かわくだけり実行委員会 委員長 /柳とあそぼう引地川 代表）

五味 尚生氏（引地川水とみどりの会 事務局長）

昭和62年頃から、汚れた引地川をなんとかしようと流域の住民が動き出しました。多くのボランティア団体が誕生し、連携し、行政の協力も得て、川の環境改善等に取り組んできました。

各団体のこれまでの活動と、連携に至った経緯、引地川の魅力や今後の課題についてお話を伺います。

